

令和7年度使用
中学校用教科用図書
採択参考資料

道 徳

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号
2 東書	道徳 002-72・002-82・002-92
17 教出	道徳 017-72・017-82・017-92
38 光村	道徳 038-72・038-82・038-92
116 日文	道徳 116-73・116-74・116-83・116-84 ・116-93・116-94
224 学研	道徳 224-72・224-82・224-92
232 あか図	道徳 232-73・232-83・232-93
233 日科	道徳 233-72・233-82・233-92

道 徳

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

2 東書 17 教出 38 光村 116 日文 224 学研 232 あか図 233 日科

2 調査研究の観点

- (1) 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができる内容であるか。
- (2) 心身の発達段階に適応した教材が取り上げられており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。
- (3) 「A主として自分自身に関すること」「B主として人との関わりに関すること」「C主として集団や社会との関わりに関すること」「D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の視点に含まれる全ての内容項目の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。
- (4) 表記や表現、写真や挿絵等が適切であり、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 偏りのない公正な立場で調査研究を行っている。
- (2) 調査研究の資料を通して、教科用図書の特徴が明らかになるよう配慮している。
- (3) 記述に当たっては、教科用図書の内容を具体的に取り上げるようにし、調査員の主観に陥らないようにしている。
- (4) 採択の関係者が、見やすく分かりやすいよう配慮している。

II 採択参考資料の見方について

1 各教科用図書の発行者の記載順序は、発行者の番号順としている。

2 各教科用図書の調査票は、記載順序に従って配列してある。

3 調査票の調査研究項目は、調査研究の観点についてまとめている。

- (1) 概括的な調査研究…………… 観点(3)(4)
 - ① 内容項目別教材数
 - ② 総頁数
 - ③ デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数
 - ④ 教材を複数担当している内容項目（視点別）
- (2) 考えを深める学習に関すること…………… 観点(1)
 - ① 問題解決的な学習について
 - ② 道徳的行動に関する体験的な学習について
 - ③ 言語活動を充実する学習について
 - ④ 情報モラルや現代的な課題について
- (3) 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること…………… 観点(2)(3)
- (4) その他の特色について…………… 観点(1)～(4)
- (5) 全体的な表記・表現等について…………… 観点(1)(2)(4)

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内 容 項 目	教 材 数					
		1 年		2 年		3 年	
A	自主、自律、自由と責任	2	7 (1)	2	7 (1)	2	7
	節度、節制	2(1)		2(1)		2	
	向上心、個性の伸長	1		1		1	
	希望と勇気、克己と強い意志	1		1		1	
	真理の探究、創造	1		1		1	
B	思いやり、感謝	2(1)	7 (1)	2	7 (1)	2	7
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	2		2(1)		2	
	相互理解、寛容	2		2		2	
C	遵法精神、公德心	2	14 (1)	2	14 (1)	2	14 (3)
	公正、公平、社会正義	2		2		2(1)	
	社会参画、公共の精神	2		2		2(1)	
	勤労	2(1)		2		2	
	家族愛、家庭生活の充実	1		1		1	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	2		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		2		1	
	国際理解、国際貢献	1		1(1)		2(1)	
D	生命の尊さ	3	7 (1)	3	7 (1)	3	7 (1)
	自然愛護	1(1)		1		1	
	感動、畏敬の念	1		1		1(1)	
	よりよく生きる喜び	2		2(1)		2	

※ () 内は、「付録」の教材数。

(2) 総頁数

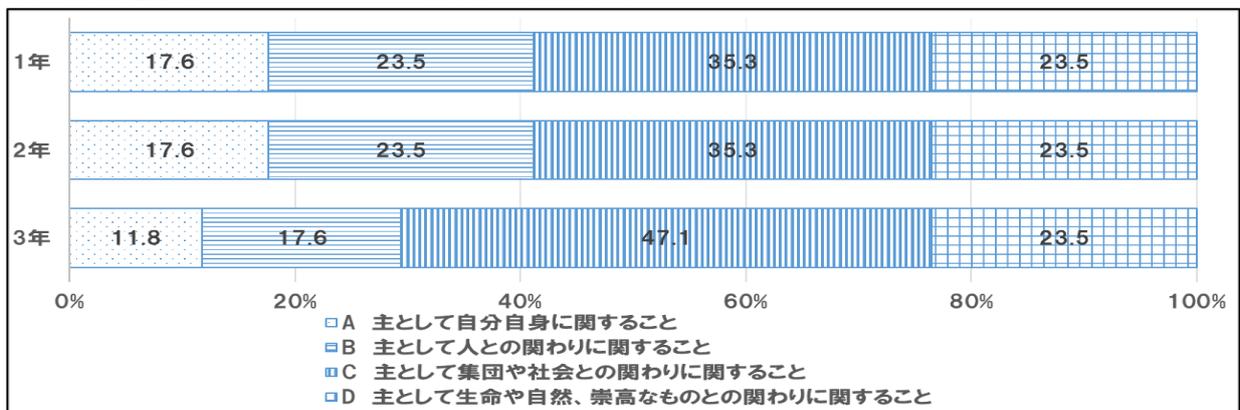
※大きさはA B判

1 年	2 年	3 年
202	210	210

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1 年	2 年	3 年
47	47	46

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の始めに「学習のテーマ」が、各教材の終わりに「考えよう」「見つめよう」が設定されている。
- 全ての学年において、「P l u s」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、「体験的な学習」として役割演技ができるコラムが設定されている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、教科書P 1 2に「学習の流れ」が設定されており、話し合いの例が示されている。
- 全ての学年において、各教材中に「つぶやき」欄があり、巻末に「自分の学びを振り返ろう」が3枚ある。
- 全ての学年において、巻末の「付録」に「心情円」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、情報モラルに関わる教材として、第1学年「SNSに友達の悪口を書くと」「よごれた教科書」、第2学年「『いいね』のために?」「ゴール」、第3学年「合格通知」「スマホに夢中!」が設定されている。
- 全ての学年において、「いじめ問題」に関わる教材がユニットとして複数設定されている。
- 全ての学年において、「防災・安全」「多様性」「伝統・文化」等、現代的な課題に関わる教材が複数取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、デジタルコンテンツを活用できる教材が複数取り上げられており、該当する教材の始めに二次元コードが示されている。
- 全ての学年において、SDGsに関する「付録」がある。
- 全ての学年において、小学校道徳でよく扱われる教材が設定されている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳科の授業はこんな時間に」が設定されている。
- 全ての学年において、「NHK for School」を利用した教材が設定されている。
- 全ての学年において、あらすじをつかむことのできる4コマ漫画が設定されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使いやレイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点が入り入れられている。
- 全ての学年において、学習案内役として「考えタイガー」というキャラクターが登場している。

[調査票] 【17 教出】 (中学校 道徳)

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年		2年		3年	
A	自主、自律、自由と責任	2	7 (1)	2	7 (1)	1(1)	6 (1)
	節度、節制	1(1)		2		1	
	向上心、個性の伸長	2		1(1)		2	
	希望と勇気、克己と強い意志	1		1		1	
	真理の探究、創造	1		1		1	
B	思いやり、感謝	1(2)	6 (2)	2	7	1	6
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	2		2		2	
	相互理解、寛容	2		2		2	
C	遵法精神、公德心	1	10 (2)	2	11 (3)	1	11 (2)
	公正、公平、社会正義	2		2		2	
	社会参画、公共の精神	1		1(1)		2(1)	
	勤労	1		1		1	
	家族愛、家庭生活の充実	1(1)		1		1	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1(1)		1(1)		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		1		1(1)	
国際理解、国際貢献	1	1(1)	1				
D	生命の尊さ	3	7	2	5 (1)	2	7 (2)
	自然愛護	1		1		2(1)	
	感動、畏敬の念	1		1		1(1)	
	よりよく生きる喜び	2		1(1)		2	

※ () 内は補充教材数

(2) 総頁数

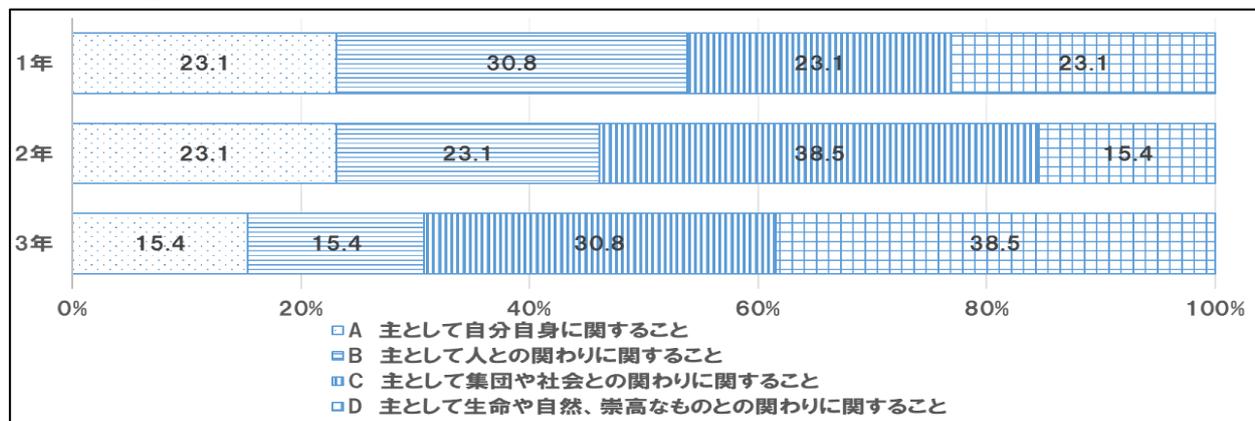
※大きさはB5判

1年	2年	3年
210	202	202

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年
55	58	53

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「学びの道しるべ」が設定されている。
- 全ての学年において、教材のタイトルの下に問いが設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す教材として「やってみよう」が取り上げられている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「さあ、道徳を始めよう！」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、巻末に「一年間の道徳科の学びをもとに考えよう」が設定されている。
- 全ての学年において、巻末に「道徳科の学びを振り返ろう」や「1年間の道徳科の学びを振り返ろう」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 「情報モラル」に関わる教材として、第1学年「自分で決める」「ルールとマナー」、第2学年「本当の友達って」「SNSとどうつき合う?」、第3学年「歩きスマホをどうするか」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせる」がユニットとして設定されている。
- 全ての学年において、「ひろば」で「SDGs」に関わる教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「この教科書で学べるテーマ」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「一年間の道徳科で学んだこと」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「内容項目別一覧表」が示されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。
- 全ての学年において、各教材のタイトルの上に内容項目ごとのマークが示されている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年		2年		3年	
A	自主、自律、自由と責任	2	7	2	7	2(1)	9 (1)
	節度、節制	2		1		1	
	向上心、個性の伸長	1		2		2	
	希望と勇気、克己と強い意志	1		1		2	
	真理の探究、創造	1		1		2	
B	思いやり、感謝	2(1)	6 (1)	1	7 (1)	1	6
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	1		2(1)		1	
	相互理解、寛容	2		3		3	
C	遵法精神、公德心	2(1)	12 (1)	2(1)	12 (1)	1(1)	11 (1)
	公正、公平、社会正義	3		3		3	
	社会参画、公共の精神	1		1		1	
	勤労	1		1		1	
	家族愛、家庭生活の充実	1		1		1	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		1		1	
国際理解、国際貢献	1	1	1				
D	生命の尊さ	3	8	3	7	3	7
	自然愛護	1		1		1	
	感動、畏敬の念	2		1		1	
	よりよく生きる喜び	2		2		2	

※ () 内は、「付録」の教材数。

(2) 総頁数

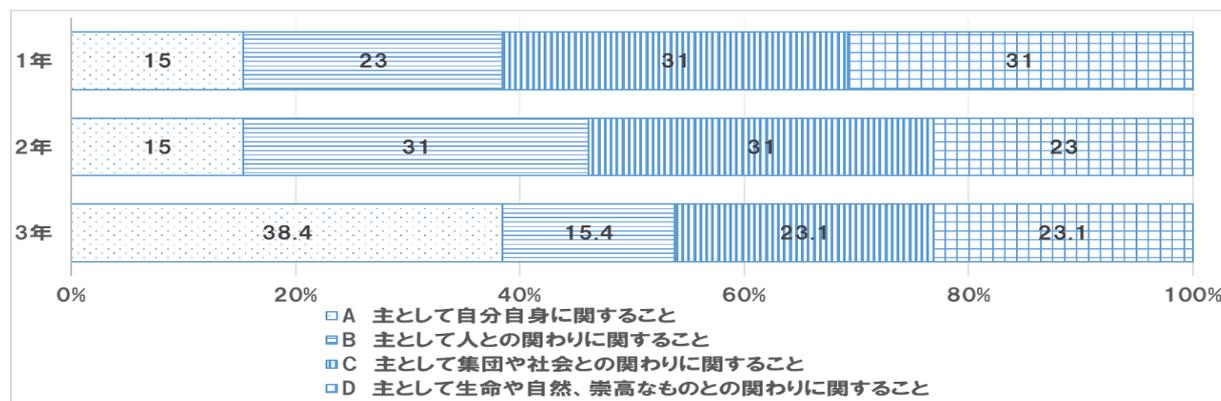
※大きさはB5判

1年	2年	3年
192	200	200

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年
32	28	28

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材に「考えよう」や「見方を変えて」が設定されている。
- 全ての学年において、「まなびをプラス」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す教材として「チャレンジ」が取り上げられている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳の学習をはじめよう」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、巻末に「道徳の学びを振り返ろう」が設定されている。
- 全ての学年において、巻末に「まなびの記録」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 情報モラルに関わる教材として、第1学年「わかり合うために」「使いすぎて、どういうこと?」、第2学年「夢中になるのは悪いこと?」「見えない誰かと」、第3学年「漫画泥棒」「インターネットの中の世界で」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「いじめを許さない心について考える」「情報モラルについて考える」がユニットとして設定されている。
- 全ての学年において、「SDGs」に関わる教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳で学ぶ22のキーワード」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「教材別テーマ一覧」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「この教科書が目ざした〇年生の姿」が示されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が入り入れられている。
- 全ての学年において、各教材のタイトルの上に内容項目ごとのマークが示されている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年		2年		3年	
A	自主、自律、自由と責任	2	7	2	6 (1)	2	7
	節度、節制	1		1		1	
	向上心、個性の伸長	2		1		2	
	希望と勇気、克己と強い意志	1		1(1)		1	
	真理の探究、創造	1		1		1	
B	思いやり、感謝	2	7	2	7	2	6 (1)
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	2		2		2	
	相互理解、寛容	2		2		1(1)	
C	遵法精神、公德心	2	14	1	14	2	15
	公正、公平、社会正義	2		2		2	
	社会参画、公共の精神	2		2		3	
	勤労	1		2		2	
	家族愛、家庭生活の充実	1		1		1	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	2		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		2		1	
	国際理解、国際貢献	2		2		2	
D	生命の尊さ	3	7 (1)	3	8	3	7
	自然愛護	2		2		1	
	感動、畏敬の念	1(1)		1		1	
	よりよく生きる喜び	1		2		2	

※ () 内は、「ミニ教材」の教材数。

(2) 総頁数

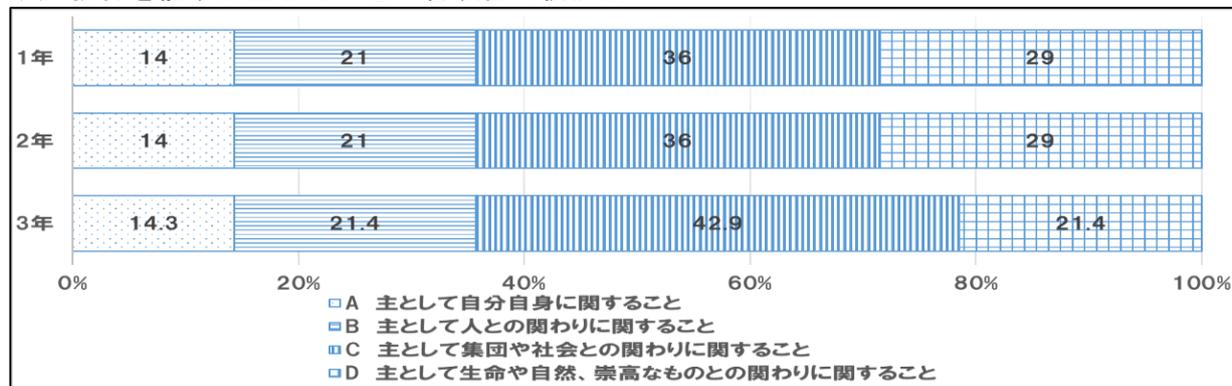
※大きさはB5判

	1年	2年	3年
本冊	178	186	194
別冊『道徳ノート』	42	42	42

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年				2年				3年			
本冊	47	別冊	36	本冊	49	別冊	36	本冊	48	別冊	36

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えてみよう」や「自分に+1」が設定されている。
- 全ての学年において、「学びを深めよう」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す内容を示した「学びを深めよう」が取り上げられている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳科での学びを始めよう！」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、別冊「道徳ノート」に「自分に+1」「自分への振り返り」「自由欄」等が設定されている。
- 全ての学年において、別冊「道徳ノート」の巻末に「道徳科で学んだことを振り返ってみよう」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 情報モラルに関わる教材として、第1学年「使っても大丈夫?」「ソウタとミオ」、第2学年「五月の風—カナ—」「五月の風—ミカ—」「戦争を取材する」「ネット将棋」、第3学年「親友と語り合った『孤独の解消』」「マナーってなんだろう」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「いじめと向き合う」「よりよい社会を考える」がユニットとして設定されている。
- 全ての学年において、「SDGs」に関わる教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻末に「内容別項目一覧」が示されている
- 全ての学年において、別冊「道徳ノート」の巻頭に「ノートの使い方」が示されている。
- 全ての学年において、別冊「道徳ノート」の巻末に「内容項目一覧」がある。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が入れている。
- 全ての学年において、各教材のタイトルの上に学びのキーワードが示されている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年		2年		3年	
A	自主、自律、自由と責任	2	8	2	8	2	8
	節度、節制	2		2		2	
	向上心、個性の伸長	1		1		1	
	希望と勇気、克己と強い意志	2		1		1	
	真理の探究、創造	1		2		2	
B	思いやり、感謝	2	7	2	7	2	7
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	3		2		2	
	相互理解、寛容	1		2		2	
C	遵法精神、公德心	2	13	2	12	2	13
	公正、公平、社会正義	2		1		2	
	社会参画、公共の精神	1		2		2	
	勤労	1		1		1	
	家族愛、家庭生活の充実	1		1		1	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	2		2		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		1		1	
	国際理解、国際貢献	2		1		2	
D	生命の尊さ	3	7	3	8	3	7
	自然愛護	1		2		1	
	感動、畏敬の念	1		1		1	
	よりよく生きる喜び	2		2		2	

(2) 総頁数

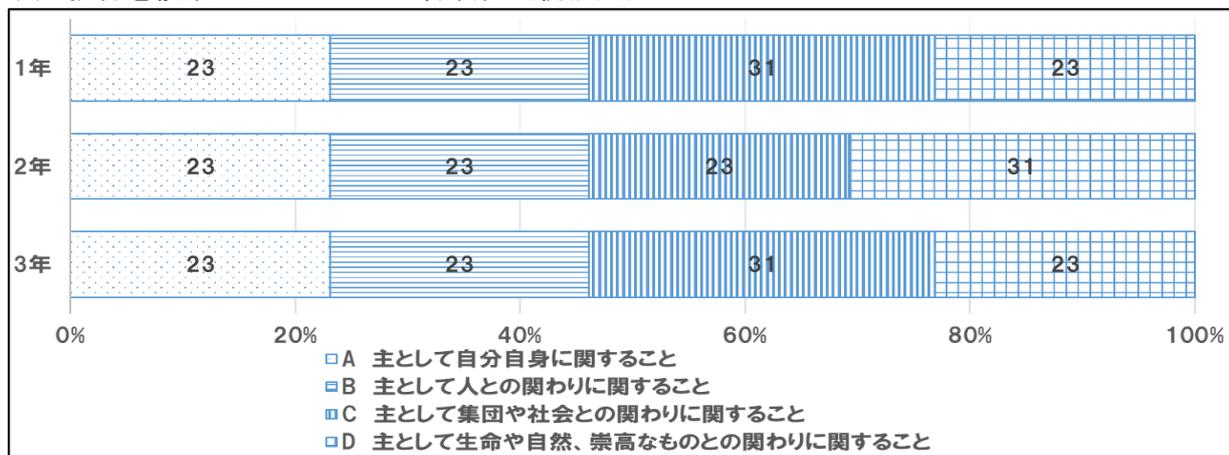
※大きさはA B判

1年	2年	3年
190	194	198

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年
15	14	13

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えよう」が設定されている。
- 全ての学年において、「深めよう」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す教材として「クローズアップ」が取り上げられている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳科で学ぶこと考えること」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、各教材に「メモ」欄が設定されている。
- 全ての学年において、巻末に「学びのメモ」と「学びの記録」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 情報モラルに関わる教材として、第1学年「うわさで決めるの?」「ネット将棋」「日曜日の朝に」、第2学年「つい言い過ぎて」、第3学年「〇〇流デジタルライフ」「アップロード ダウンロード」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「持続可能な世界のために」「色とりどりに輝く」「未来に向かって」がユニットとして設定されている。
- 全ての学年において、「SDGs」に関わる教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「さまざまなテーマで学ぼう」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「未来への扉」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「教材と主題名、デジタルコンテンツ」が示されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が入り入れられている。
- 全ての学年において、各教材のタイトルの上に内容項目ごとのマークが示されている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内 容 項 目	教 材 数					
		1 年		2 年		3 年	
A	自主、自律、自由と責任	3	8	3	8	3	8
	節度、節制	1		1		1	
	向上心、個性の伸長	1		1		1	
	希望と勇気、克己と強い意志	2		2		2	
	真理の探究、創造	1		1		1	
B	思いやり、感謝	3	7	3	7	3	7
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	2		2		2	
	相互理解、寛容	1		1		1	
C	遵法精神、公德心	2	12	2	12	2	12
	公正、公平、社会正義	2		2		2	
	社会参画、公共の精神	1		1		1	
	勤労	1		1		1	
	家族愛、家庭生活の充実	2		2		2	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		1		1	
	国際理解、国際貢献	1		1		1	
D	生命の尊さ	3	8	3	8	3	8
	自然愛護	1		1		1	
	感動、畏敬の念	1		1		1	
	よりよく生きる喜び	3		3		3	

(2) 総頁数

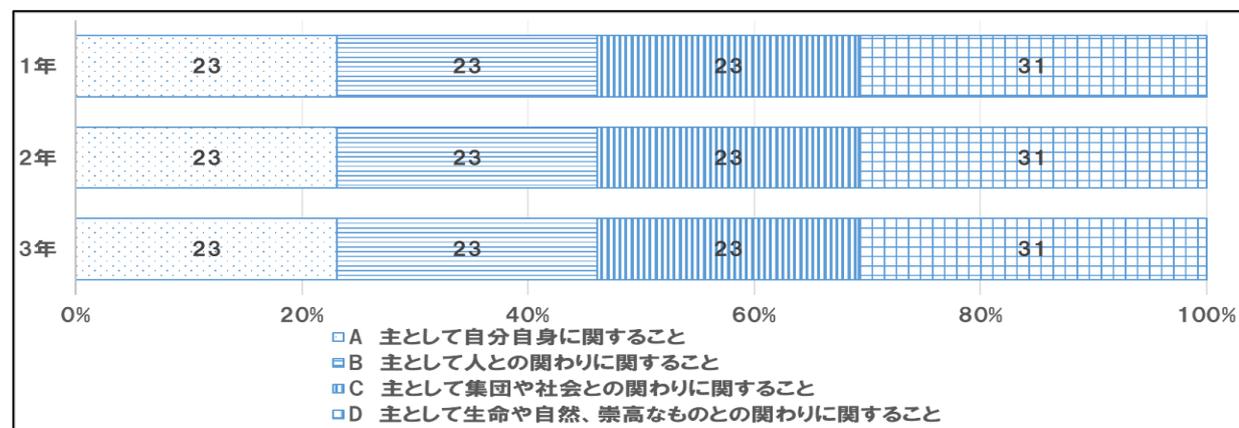
※大きさはB5判

1 年	2 年	3 年
194	194	194

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1 年	2 年	3 年
14	17	20

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えを深める」や「MY PLUS」が設定されている。
- 全ての学年において、「MY PLUS」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す教材として「MY PLUS」が設定されている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「道徳科の時間は『自分を見つめ、考え、生きる』時間」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、各教材の終わりに「自分を見つめて考える」や「いろいろな見方で考える」が設定されている。
- 全ての学年において、巻末に「学習の記録」や「一年間の学習の記録」がある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 情報モラルに関わる教材として、第1学年「ネット将棋」「言葉の向こうに」「ライオンが逃げた」、第2学年「いつでも・どこでも・SNS」「ほどほどライン」、第3学年「ピヨ子」「リアルとネットの不思議」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「いじめ」「キャリア」「情報モラル」がユニットとして設定されている。
- 全ての学年において、「巻末付録」で「SDGs」に関連した教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「いろいろなテーマから学ぶ」が示されている。
- 全ての学年において、巻頭に「二次元コード」のマークが示されている。
- 全ての学年において、巻末に「内容一覧」が示されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごと行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が入り込められている。
- 全ての学年において、各教材のタイトルの上に内容項目ごとのマークが示されている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別教材数

視点	内 容 項 目	教 材 数					
		1 年		2 年		3 年	
A	自主、自律、自由と責任	2	8	2	7	2	9
	節度、節制	1		1		1	
	向上心、個性の伸長	1		1		2	
	希望と勇気、克己と強い意志	2		2		2	
	真理の探究、創造	2		1		2	
B	思いやり、感謝	2	7	2	6	2	7
	礼儀	1		1		1	
	友情、信頼	2		2		2	
	相互理解、寛容	2		1		2	
C	遵法精神、公德心	2	13	2	15	2	14
	公正、公平、社会正義	2		2		2	
	社会参画、公共の精神	2		2		1	
	勤労	1		1		2	
	家族愛、家庭生活の充実	1		2		2	
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		1		1	
	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1		1		1	
	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		2		1	
	国際理解、国際貢献	2		2		2	
D	生命の尊さ	2	6	2	6	1	4
	自然愛護	1		1		1	
	感動、畏敬の念	1		1		1	
	よりよく生きる喜び	2		2		1	

(2) 総頁数

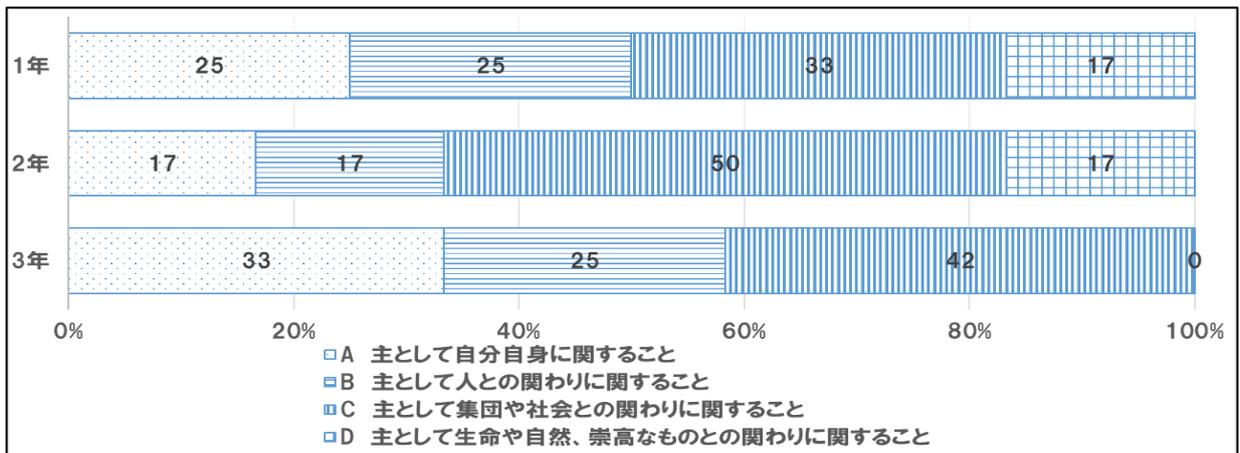
※大きさはA B判

1 年	2 年	3 年
164	168	172

(3) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1 年	2 年	3 年
28	24	16

(4) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したものの。

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えよう」や「深めよう」が設定されている。
- 全ての学年において「クラスのみならず『道徳授業』を創り出そう」が設定されており、問題解決的な学習を促す内容が示されている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を促す教材として「考えよう」や「深めよう」が設定されている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に「クラスのみならず『道徳授業』を創り出そう」が設定されており、道徳を学ぶときのポイントが示されている。
- 全ての学年において、巻頭に「ウェルビーイングカードを使ってみよう」が設定されている。
- 全ての学年において、巻末にウェルビーイングカードが26枚ある。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 「情報モラル」に関わる教材として、第1学年「日常生活のモヤモヤ」「情報の光と闇～ファクトチェック」、第2学年「AIさんは僕の助っ人」「言葉の向こうに」、第3学年「SNSでの誹謗中傷」が取り上げられている。
- 全ての学年において、「いじめ・人権」「キャリア形成」「国際」等の教材が設定されている。
- 全ての学年において、「SDGs」に関連する教材が取り上げられている。

3 生徒の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、二次元コードを活用できる教材が取り上げられている。
- 全ての学年において、漫画やイラストを用いた教材が複数取り上げられている。
- 全ての学年において、各教材にイラストや写真が複数使われている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に「さまざまなテーマから考えを深めよう」が示されている。
- 全ての学年において、巻末に「ウェルビーイングカードとは」が示されている。
- 全ての学年において、内容項目順にページが設定されている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、各教材、5行ごとに行番号を配置している。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点が入れている。
- 全ての学年において、各教材の題名の上に、内容項目に対応した番号が示されている。

